

聖女

墮落

黒い森の

搾精専門



R-18
FOR ADULT ONLY!!!

聖グロリアーナ
紅茶の間

お願いよ

もう貴女だけが
頼りだわ

ぎゅっ

ふふっ

ダージリンのそんな顔が
見られるなんて

役得かしら？

アッサム…

大丈夫

聖グロの…
G I 6の名前にかけて

絶対に
成功させるから！



聖女陥落・黒い森の搾精尋問



魔女が住むという

黒い森には



ひゃっ!!

さわ



何の話です?

私に何かあれば
連盟が黙っては...



魂を抜かれ
生きて帰らなかつた
という話だ

魔女と契約して
指輪を嵌められた者は



あっ？

さわさわ

さわさわ

ちよっと！

やはり
持っていたな

主砲の隠し方が
甘いようだが

なっ
何をして…

しい

サズ

サズ



あっ…！

えいっ！

あ…♡



やめて…

うっ…

する…



あっ…！

やめなさ…

ひゃっ！?

もぞ

もぞ



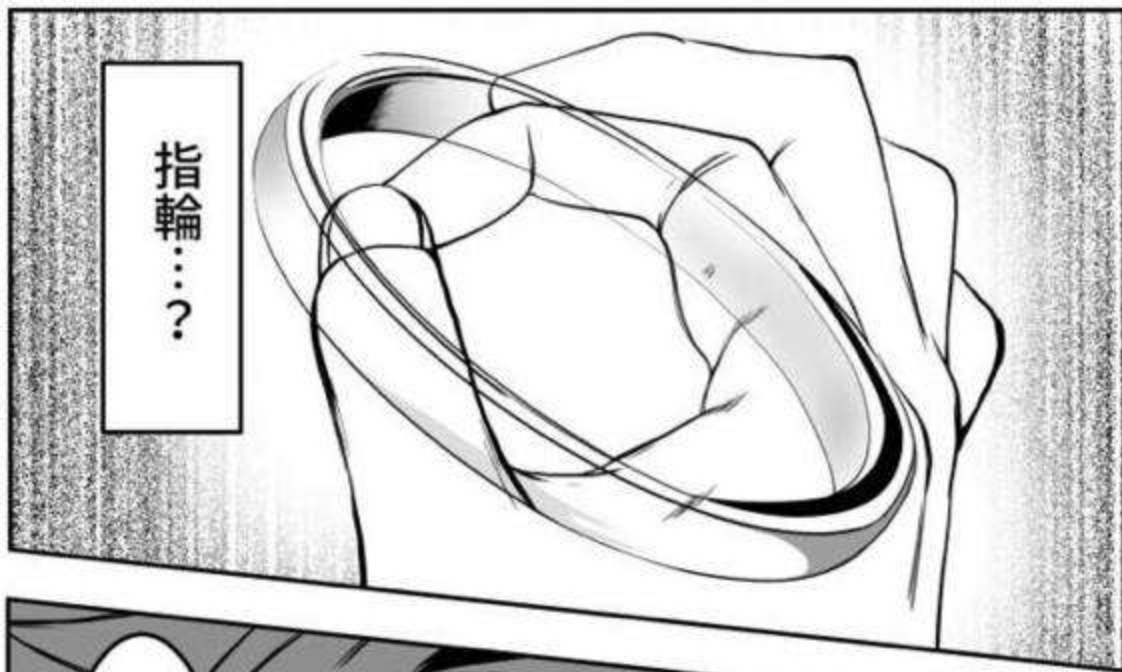
お前達G16は
調査が得意らしいが

たまには調査される側になるのも悪くないぞ

は

は

は





あっ!?

自分の体なのに
完全にコントロール
されてる!



やめっ…

何…この
感覚…!?

まじっ!



我慢しなくて
いいぞ

もう
保つまい

あ♡

あひ♡



コレが
魔女の指輪

ふっ…

ほへ…

あっ

もう先端まで
上がって来るの
止まらない…!!

んあ♡

きっ
気持ちよすぎる!!



ほ…本当に
こんな簡単に

射精…!



お前はイク時に「イキます」と言う

そんなこと

「○○○○の先からお漏らしします」と

言うわけ…がっ…



指っ…!

ひっ!?



出る！…こんなもの止まら…ない！

ハッ♡

♡ハッ♡

♡ハッ♡…♡ハッ♡

きゃ！

ハッ♡

ハッ♡

♡ハッ♡

♡ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡



こんなの…
初めて…

ほあ…

指が這い回ると
先端から溶かされて
しまいそう…

すごい…

しろん…



あっ
だめ…
すぐ…



出るっ
出るっ
♡

ほ…

ほまほま♡

ががが

キッポ♡
♡
♡
♡
♡

びゅっ!

びゅっ

ちゅく

ちゅく



G I 6とは
聖グロリアーナの
諜報部隊の名称

学園内から選抜された
エリート達は

ターゲットに潜入し
情報を集める

任務のためなら
どんな裏工作も
厭わず

訓練された精神力は
どんなピンチにも動じない
「鉄のカーテン」



逃げなきゃ
にげ…

今ならあのドアまで
行ける

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ…

行っ…

動けないだろう

お前はもう
私の虜だ

逃げようとすれば
するほど体が
どんどん重くなる

ほら

もう指一本さえ
自分では動かせない

さわ

さわ

さわ

さわ

顔がとろけているぞ

頭の中も溶ける
どんどん溶ける

ほ…本当に

指一本
動かせない…!!

気持ちいい
すごく気持ちいい

頭がどんどん
重くなる

支えられない

もう私の声しか
聞こえない

それはとても
興奮すること

アッサム
お前はもう
私のものだ

ずっと…

ゆっくりと
頭が揺れる
深いところに
落ちていく

はあ

はあ





はっ

あ...

ちゅら

うん...

私が触れると

甘い液体が
全身に降りかかる

この液はとろとろと
体中にまとわりつく

はっ

はっ

はっ

おお



ン
サ...

何...これ

この液は
ゆっくりと

とろ

しゅ

とろ

とろ

びゅん

全身を
這い回る

もう
このとろとろ
やめられない

めんとん!

甘いものは好きだろうか？

好き
これ好き

こ...れ...
ダメ...

ああ



あ

爆発寸前の
主砲

乳首

首筋

あ

あ

とろろ

オ

そして

そわ

あ

やつ

脇腹

あ

ぶるる

あ

ん



気持ちいい…
むずむずして
気が狂いそう

全身を大好きな
ところろが
這い回る…

あう…

あへえ…

あ

びく

びく



ココはどうだ
こうされると

腰が浮いて
たまらないだろう

ぬるぬる
ぬるぬる…

いっ

いやあ

ん

ん



今までの人生で
最高に気持ちいい
射精ができる

びんびんびんびん

うっ

どくどく...

びんびん

びんびん

私のもう一度
額に触れると

溜まった快感が
一気に爆発する

びん

どくり...

くう



え?

何で...?



あ

ああ...♡

はっ
はあ

はっ
はっ

はっ...



私のおでこ

さわってえ...

お願い...

くさっ

じゅっ

じゅっ

ちゃんと
頼んでみる

聞こえないぞ

さっ
触ってっ!

どうして欲しい?

ギンツ!

ギンツ!

あ...
あ...
あ...





はっ…

入っちゃ…♡

はあっ!?

シューッ
シューッ

シューッ!



ここまでよく耐えたな

その気丈さに敬意を表して

本物を
くれてやろう

その献身が
どこまで保つか

くちま…



うっ…

熱いぞ
アッサム

好きなだけ出して
楽になるがいい

おっ
おっ
おっ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

きゅん
きゅん
きゅん



おっ
おっ
おっ

しば…られるう!?



絶頂で…
心を支配される…!!

あひ
あ

ひゅー

でも

負けるわけには…!!

ビュ

ビュ



んっ

アツサムの…が

出てる…

こんなに

トッ



んっ

んっ



中を味わったら
もう止まるまい

空になるまで
撃ち続ける

いやあ…

負けない!
負けないっ!



さあ
言うんだ
アツサム

メインサーバーの
パスワードは?

パス…

そうだ
知っていることを
全部話すんだ



出せ

全部出せ
頭の中を空にしろ

でっ
出るっ



言うんだ
アツサム
口が勝手に
動く…ウ
パスワードは？



イクの…
止まらない…!



ほら
早く言わないと
またイカせるぞ
あッ
ダメ



ああ
ああっ…
ごべんなしやい…
ダージ…リン…
いいぞ
アツサム
ごめんなさい
皆あ…
その顔だ
私は
まほさまに
チンポ包まれて
屈服っ♡しましたあ…♡
びく
びく

びくっ びくっ



誰に謝っている
今の主人は誰だ

まほさん♡
まほさん♡

アッサムの
主人は誰だ?

にしっ♡ずみ
まほさま♡

やっ♡
おん♡



んあっ

でいっ♡
ですっ♡

しゅき
それしゅき♡



あんなに好ましい...

トキたっ♡

おっ♡おっ♡
おっ♡おっ♡



私のものになれ...
アッサム

REC 16:9

そうだ
そうだ

聞こえるか
ダーズリン

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

また

カップを
割ってしまったな

END



フフ
微笑ましいな

そうしていると
姉妹のようだ



アツサム様も
こちらに来られたの
ですね

嬉しい…♡

ごめんなさい
ペコ

貴女を助けるはずが
こんなことに

私は…



まほさま♡
今夜は私が
お相手いたします

ああ
よろしく頼む

あっ

待って

わっ 私も

ガ

グ



私とみほも
昔のように
戻れるだろうか

まほさん…



もっと自分を開放するんだ

上手いぞアッサム

まほさんっ♡
こすれ♡てっ
包まれてっ

あ
あ
あ

まほさんの...

しゅ

アッサム...

ぐち

しゅ

あゅ

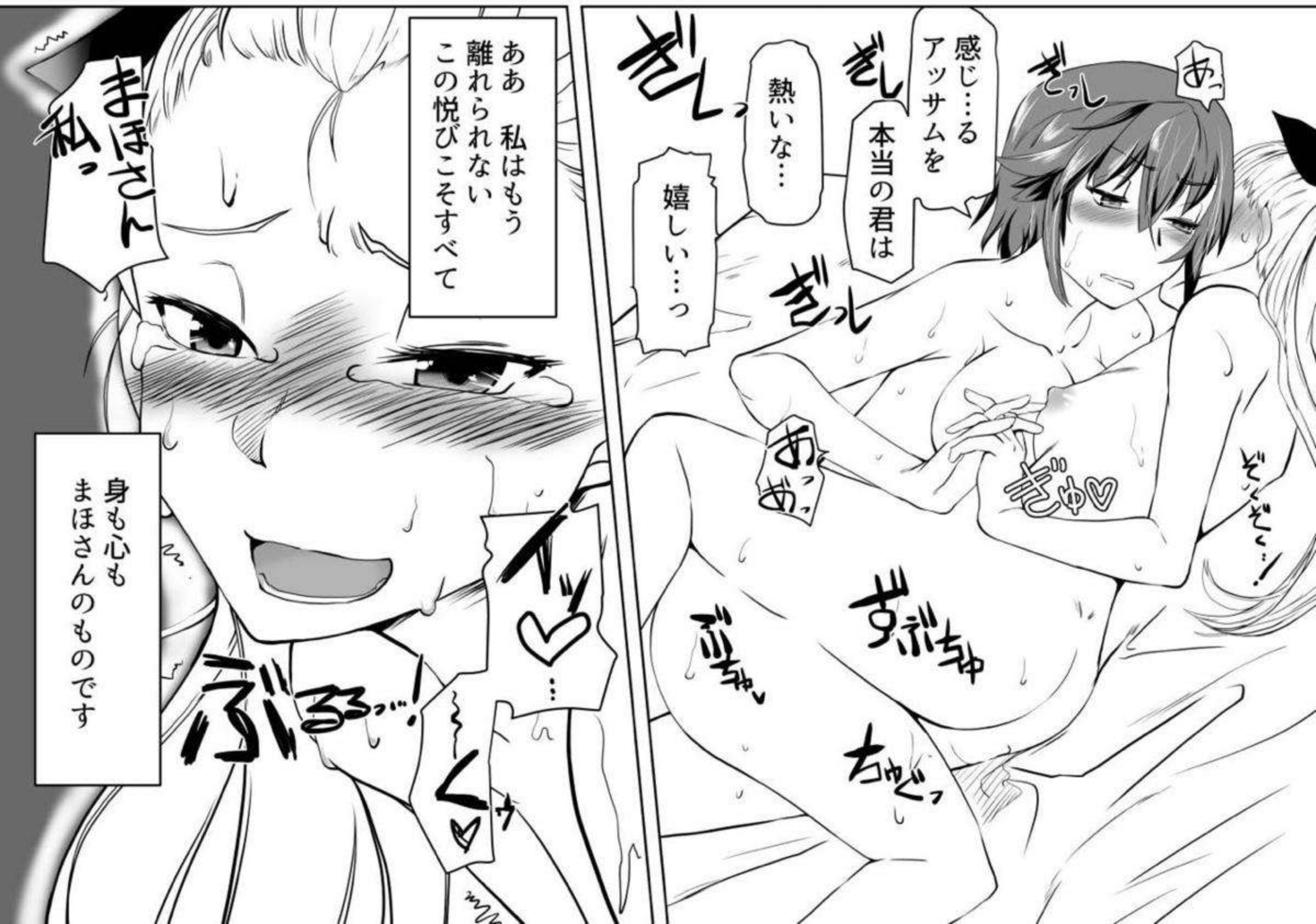
しゅ

しゅ

あゅ

あ

しゅ



ああ 私はもう
離れられない
この悦びこそすべて

感じ...る
アッサムを

本当の君は

熱いな...

嬉しい...っ

まほさん
私

身も心も
まほさんのものです

あ
あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ